科目ナンバー	COS-1-020-jk				科目名 アルゴリズム							
教員名	神宮 貴子				開講年月	度学期	2020年度 後期 単位			単位数	2	
概要	コンピュータに仕事をさせる上で基本となる手順をアルゴリズムといい,それを記述することをプログラミングといいます。さらに視野を広げると,社会の中には様々な処理の仕組みがあり,わたしたちの生活を支えています。この仕組みもアルゴリズムであるといえるでしょう。この授業ではアルゴリズムとプログラミングの基礎を学びます。											
到達目標	・社会や身の回りの仕組みについて論理的な視点で観察し,表現できるようになる。 ・プログラムの基本的な論理構造と動作を理解し,表現できるようになる。											
「共愛12の力」との	の対応											
識見	自律する力			コミュニケーションカ) F	問題に対	応する力			
共生のための知識	战	自己を理解する力			伝え合う力			5	う析し、思考する力		0	
共生のための態度	Ę	自己を抑制する力		0	協働する	する力		合	構想し、実行するカ(0	
グローカル・マイ ンド		主体性		0	関係を構	構築する力		9	実践的ス	キル		
教授法及び課題の フィードバック方 法	・グループ! ・授業の冒! ・アルゴリス ・授業中に!	 ・授業中に演習を行い理解を深めます。 ・グループワークを行います。 ・授業の冒頭で前回の授業内容や演習の復習をします。 ・アルゴリズムの理解のために実際に簡単なプログラムを作成します。 ・授業中に課題の解説を行います。 ・Moodleを使用します。 										
アクティブラーニング)	サービスラ	ラーニング				課題解決型学修				
受講条件 前提 科目	極的に受講する可能性 プログラミン ずれかを履 修する可能 全商情報	してくださ がある学: ング言語系 修済みの :性がある。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ミい。コンピ. 生は1年次 ミ科目(情幸 学生は履修 人は,本講覧 プログラミン	ュータ言語? に履修する 服演習・プロ 多できません 養を履修する	系科目の ようにして リグラミン・ し。2年次 ることで理 たは全コ	基礎とが てください グ,C言記 以降にい 理解がし に情報お	なる和い。 語,オ・バック も	理的に考える。 科目ですので 「ブジェクト指 「れかのプログ 「くなるでしょう 食定の資格を」	,今後言言 句プログ ラミング う。	語系科目を ラミング)の 言語系科1	を履修 のい 目を履	5
アセスメントポリ シー及び評価方法	平常点(授	業での課題	題等)60%	,期末試験4	10%							
教材	Moodleで	odleで資料を配布します.その他必要な資料は授業中に配布します										
参考図書	図書 授業中に紹介します											
内容・スケジューノ	l											
1週目												
授業学修内容	シラバス授業(授業の概要)											
授業外学修内 容	シラバスを読ん	ラバスを読んでおくこと							時間	数		
2週目												
授業学修内容	アルゴリズムの基本と記述方法1											
授業外学修内 容	アルゴリズムとは何かを復習しておくこと			くこと				時間	数 0.	5		
3週目												
授業学修内容	アルゴリズムの)基本と記	述方法2									
	演習課題に取り組むこと。フローチャート を理解すること			ャートを作成	を作成する上での基本的なルール			時間	数 0.	5		
4週目												
授業学修内容	変数,式,代入											
授業外学修内 容	演習課題に取	り組むこと	。「代入」の)概念を復習	置し,よく理	 解する	こと。	0	時間	数 0.	5	
							•					

授業学修内容	条件により処理を変える(分岐処理/選択構造)1		
授業外学修内	演習課題に取り組むこと。プログラムを書いてみること。条件式を復習し,よく	時間数	0.5
容	理解すること。	时间数	0.5
6週目			
授業学修内容	条件により処理を変える(分岐処理/選択構造)2		
授業外学修内 容	演習課題に取り組むこと。条件式を復習し,よく理解すること	時間数	1
7週目			•
授業学修内容	処理を繰り返す(反復/ループ構造)1		
授業外学修内 容	演習課題に取り組むこと。反復構造の違いについてよく復習しておくこと	時間数	1
8週目	·		
授業学修内容	処理を繰り返す(反復/ループ構造)2		
授業外学修内 容	演習課題に取り組むこと。チャレンジ課題に取り組むこと。反復構造をよく復習し,理解すること。より複雑な構造である入れ子構造を復習し,よく理解すること。	時間数	1.5
9週目			
授業学修内容	処理を繰り返す(反復/ループ構造)3,配列1		
授業外学修内 容	演習課題に取り組むこと。チャレンジ課題に取り組むこと。 反復構造で和を求めるアルゴリズムを理解すること	時間数	1.5
10週目		1	
授業学修内容	配列2,データ整列アルゴリズム1		
授業外学修内容	演習課題に取り組むこと。データ交換アルゴリズムを理解すること。	時間数	1.5
11週目			
	データ整列アルゴリズム2		
授業外学修内容	演習課題に取り組むこと。整列アルゴリズムの例をよく理解すること。他の整 列アルゴリズムについて調査しておくこと。	時間数	1
_ 12週目	777 77 77 CHO C C C C C C C C C C C C C C C C C C		
授業学修内容	アルゴリズムの応用1		
授業外学修内	演習課題に取り組むこと。アルゴリズムの基本となる3つの構造を理解し,使い		1
容	こなせるようになること	時間数	1
13週目		-	
授業学修内容	アルゴリズムの応用2		
授業外学修内	演習課題に取り組むこと。アルゴリズムの基本となる3つの構造を理解し,使い	時間数	1
容	こなせるようになること	时间数	<u>'</u>
14週目			
授業学修内容	アルゴリズムの応用3		
授業外学修内 容	演習課題に取り組むこと。アルゴリズムの基本となる3つの構造を理解し,使いこなせるようになること		1.5
15週目	•		
授業学修内容	まとめ		
授業外学修内 容	これまでの授業の練習問題,演習課題すべて復習しておく	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計 13			
その他に必要な		77	
1.710,000 \$76	BB: 40°	1	

Number	COS-1-020-jk	,	Algorithm			
Name	神宮 貴子(Jingu Takako)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2	

Course utline

In this class, students learn the basics of algorithms and programming. Learning algorithms help s us think logically about systems. The objective of this course is to understand the three basic structures of the algorithm.